

編集後記

インターン制度ノ改革ガ問題ニナリダシテカラ何年程経過シタデアロウカ。10年ニモナロウカ。私モ本欄デ何回トナク意見ヲ述ベタ ソノ間ニ国家試験ノ課目ガ減ルトカ 期日ガ早クナルトカ ノ多少ノ変更ハアツタガ 本質的ナ変化ハナカツタ 一ツノ制度ガ一旦出来ルト ソレヲ変エルノハ仲々難シイガ インターン制モ 改革ノ要望ガ強イニモ拘ラズ ソノ変更ハ特ニ困難ナヨウデアル。ソノ理由ハ色々アロウガ 大学側ガあまり関心ヲ払ワナカツタ事 学生モ卒業シテシマウト熱意ガナクナル事 厚生省ガコノ制度ヲ固執スル事等ガアル。然シ大学モ厚生省モ イツマデモ放ツテオクワケニユカズ 最近ハ漸ク大キナ問題トシテ採リアゲラレテ来タ。コレニ関係ノアル機関ハ幾ツモアルガ ソノ一ツニ所謂 八人委員会トイウノガアル。コレハ厚生大臣ノ指名シタ委員カラ成ル諮問機関デアツテ 純粹ナ第三者ノ性格ハ持つテイナイガ 実質的ナ力ハ 他ノ機関ヨリモ大キイ 最近コノ委員会カラ厚生大臣ヘ意見書ガ提出サレタ。ソレニヨルト 現行インターン制度ハ廃止スル 大学卒業後ニ国家試験ニ合格シタ者ニハ医師免許ヲ与エル 但シ独立シテ医業ヲ行ウタメニハ 特定ノ教育病院ニテ 少ナクトモ1年間義務トシテ研修ヲ行ワネバナラス 以上ガ要点デ ソノ他ニ 大学 教育病院ノ充実 国家試験及ビ研修方法ノ検討等ガ述ベラレテイル。コノ文面ニヨルト 国家試験ニ合格スレバ 独立医業ハ出来ナイケレドモ 身分ハ医師デアリ 俸給モ受ケラレルト解セラレ 従来カラ問題デアツタ身分ト待遇ノ不備ガ解消スルト考エラレルノデアルガ 実際ニ厚生省ガ考エテイルノハ ソンナモノデハナク ヤハリインターン終了後ニ初メテ ソレヲノ処遇ヲ与エヨウトスルモノデアルト伝聞スル コレハドウイウ事デアルカ。国家試験ハ イズレニシテモ行ウ コレニ合格スレバ免許ハ与エルガ 独立医業ハ出来ズ 就職シテモ一人前ノ俸給ハ出サヌ 1年間ノインターン後ニ初メテ正当ノ医師ト認メルト云ウ事デアル。ココニハ種々ノ問題ガ残ル。卒業後ニ免許ヲ貰ツテモ コレハ有名無実ノモノダシ 若シ試験ニ落ちタ場合ニハドウナルノカ。

本来ナラバ インターン制ノ方法ヲ論ズル前ニ 先ズ国家試験ガ絶対ニ必要デアルカ否カニ就テ審議セネバナラスノデアルガ 従来ハコレガ殆ド為サレテイナイ 遅ガケナガラ今後ハコノ点ノ審議ヲ要スル(昭和39年11月)

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200 円を前納する。1冊料金 120 円。払込みは振替口座番号 京都4772番、泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法等を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用い、附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。中野：泌尿紀要、1 110、昭30。Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941.
5. 300 語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。